

カリキュラムツリー
健康メディカル学部
医療科学科 臨床工学コース
(2025年度入学生)

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

—— 前期
----- 後期
----- 通年

DP1 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。
DP2 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を身につけている。
DP3 臨床工学技士となるために必要な知識と技能を身につけている。
DP4 臨床工学技士としての知識と技術を基に、患者さんのため適切な医療の補助を行う能力を有している。
DP5 継続的研鑽・学修に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することのできる能力を身につけている。

国 家 試 験

共通専門科目

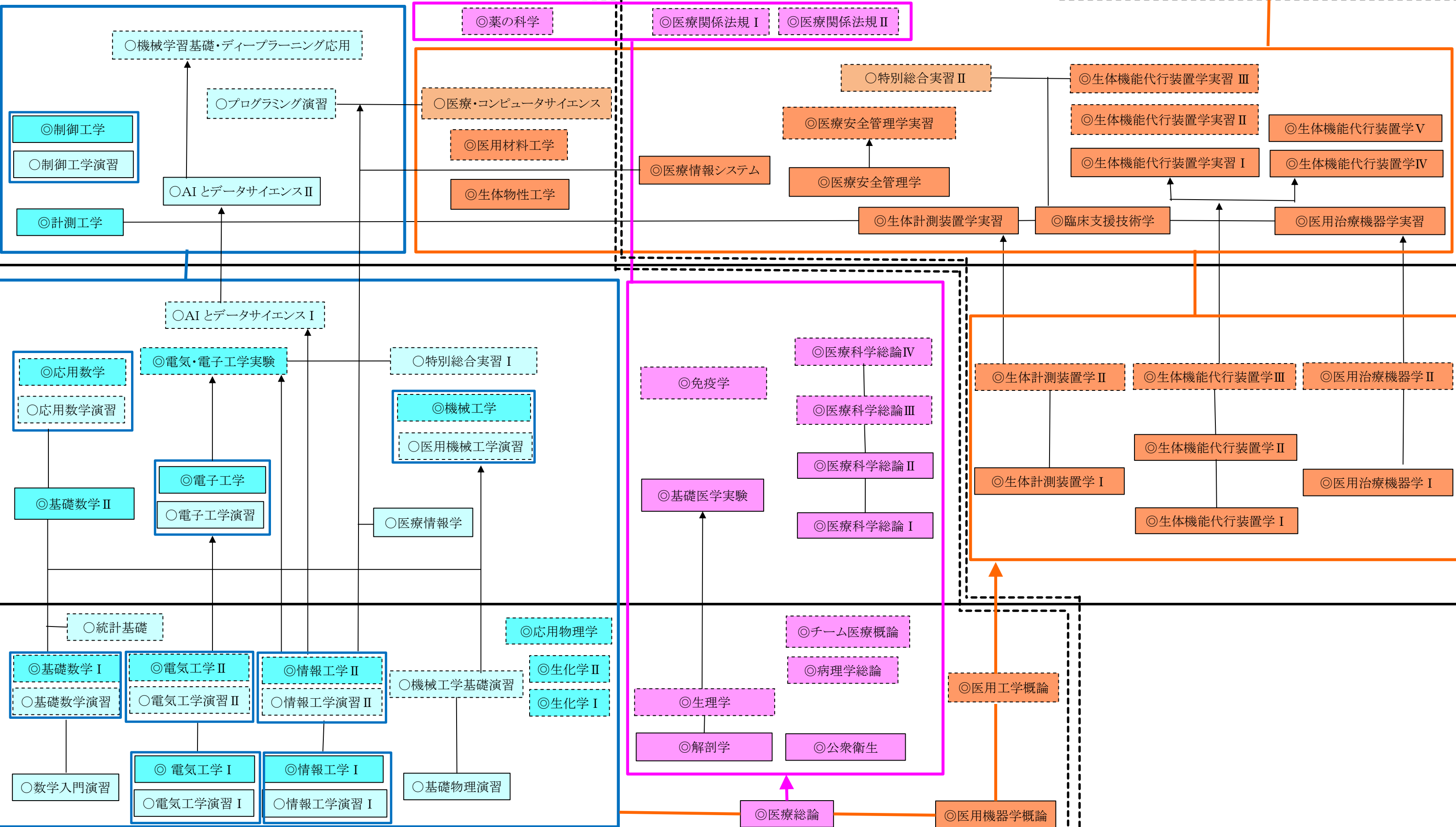
- 卒業研究
- 多職種連携論

- 特別総合演習Ⅱ(臨床工学)
- 特別総合演習Ⅰ(臨床工学)

専門科目
臨床実習

- ◎臨床実習(臨床工学)
- ◎臨床実習前後演習(臨床工学)

- 現代英語ⅠA
- 現代英語ⅠB
- 情報リテラシー演習・DS概論
- TOEIC英語
- 社会学
- 暮らしと法律
- 経営・経済学
- 簿記学
- 心理学
- 社会福祉原論Ⅰ
- 社会福祉原論Ⅱ
- 社会保障
- キャリアプラン
- 医療の歴史
- こころと体の健康
- 日本国憲法
- 企業と倫理
- 自己啓発
- 人間関係論
- 国際情報
- 異文化理解
- 国際リハビリテーション
- 自然環境と防災
- 生涯学習論
- 地域生涯学習論
- ボランティア論
- 会計学
- コンピュータ概論
- 地域福祉
- 老人福祉
- レクリエーション論
- レクリエーション実技Ⅰ
- レクリエーション実技Ⅱ
- SDGs概論
- SDGs各論A
- SDGs各論B
- SDGs各論C
- SDGs演習
- ホリデー留学



教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医学と工学およびそれらの融合領域を
基礎から学修

専門科目
臨床工学の専門知識を学修するとともに
学内実習で高度な医療機器を
使用して実践力を養う

カリキュラムツリー
健康メディカル学部
医療科学科 臨床工学コース
(2023年度～2024年度入学生)

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

- 前期
- - - 後期
- - - 通年

- DP1 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。
DP2 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を身につけている。
DP3 臨床工学技士となるために必要な知識と技能を身につけている。
DP4 臨床工学技士としての知識と技術を基に、患者さんのため適切な医療の補助を行う能力を有している。
DP5 継続的研鑽・学修に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することのできる能力を身につけている。

国 家 試 験

共通専門科目

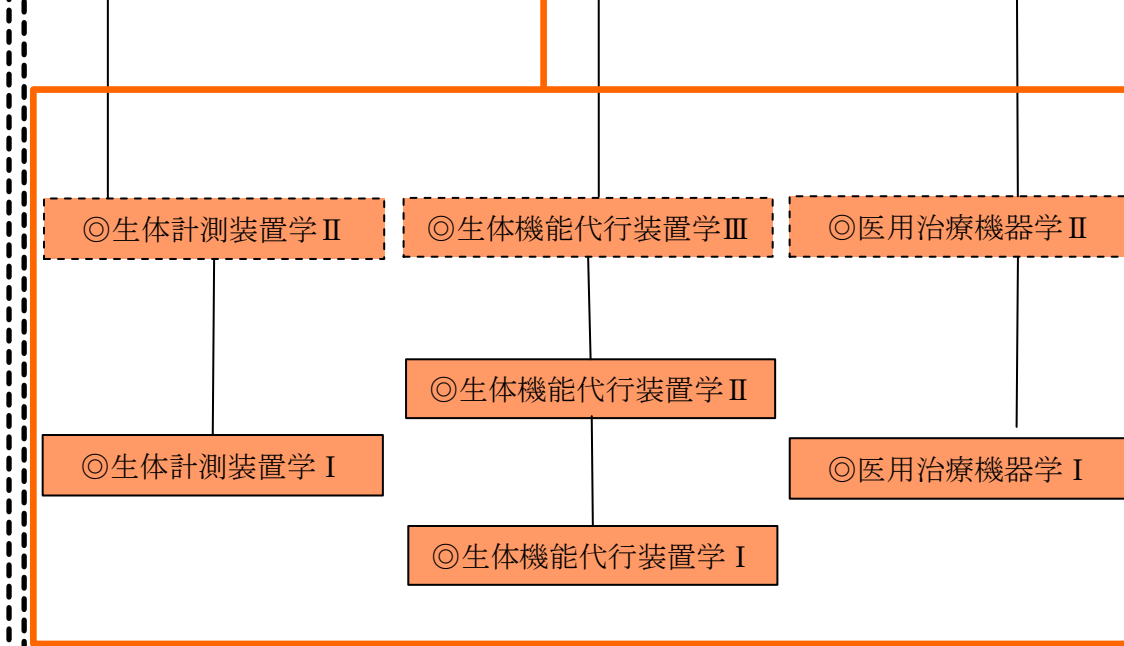
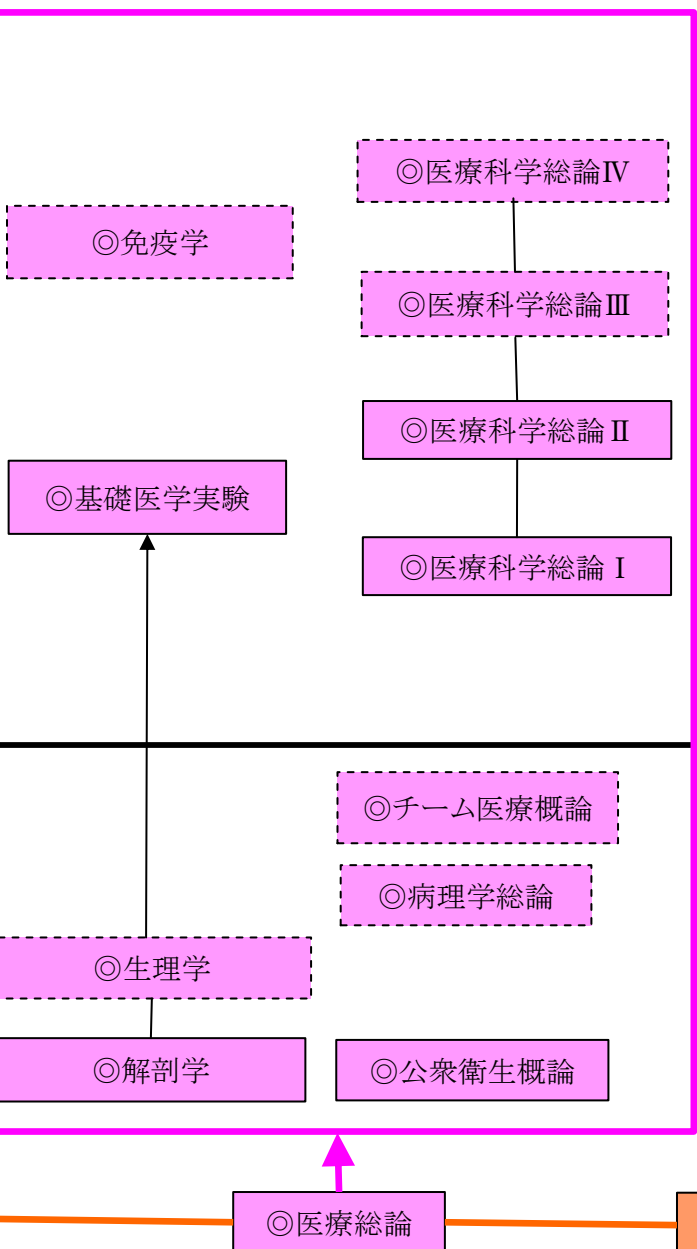
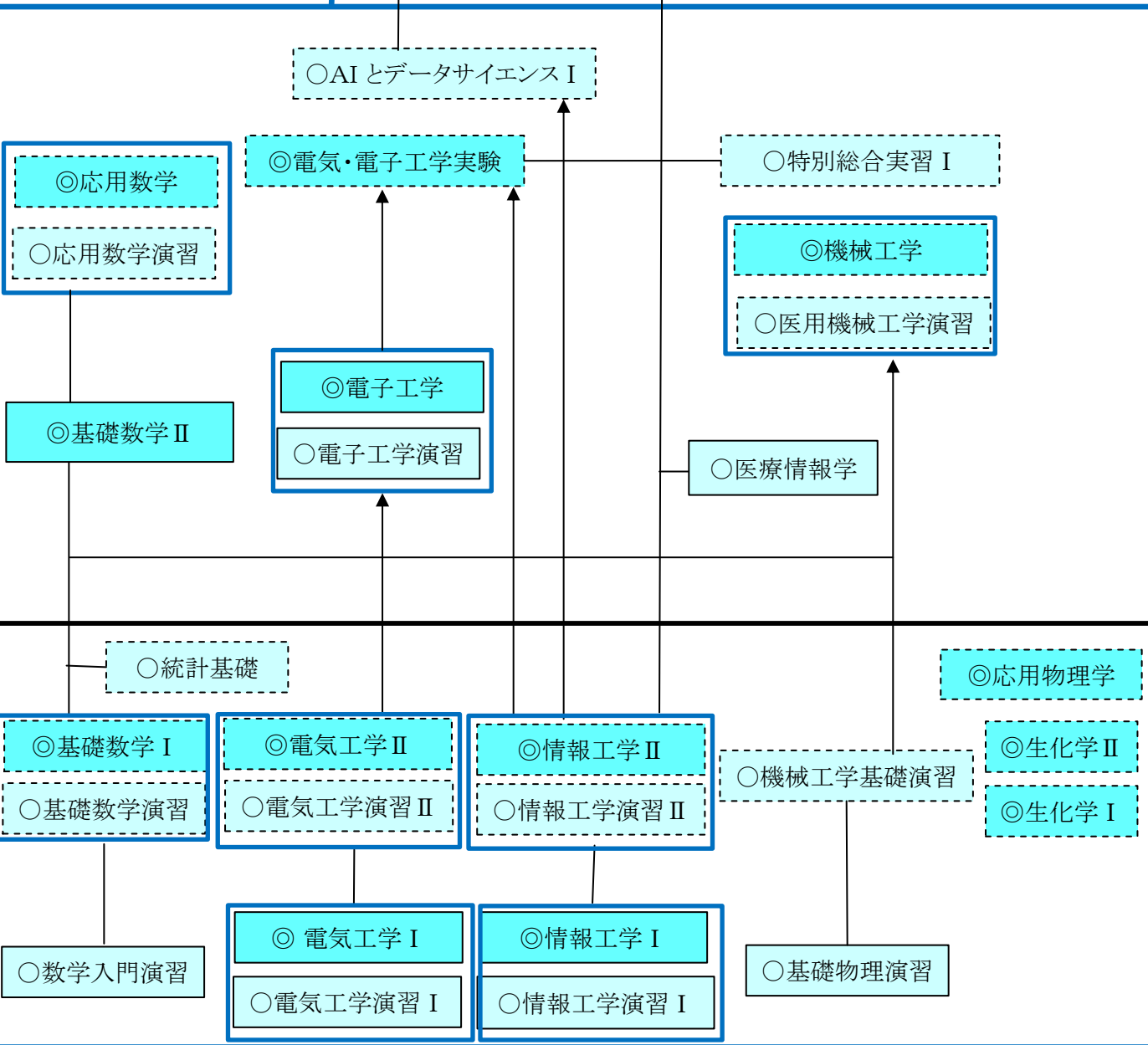
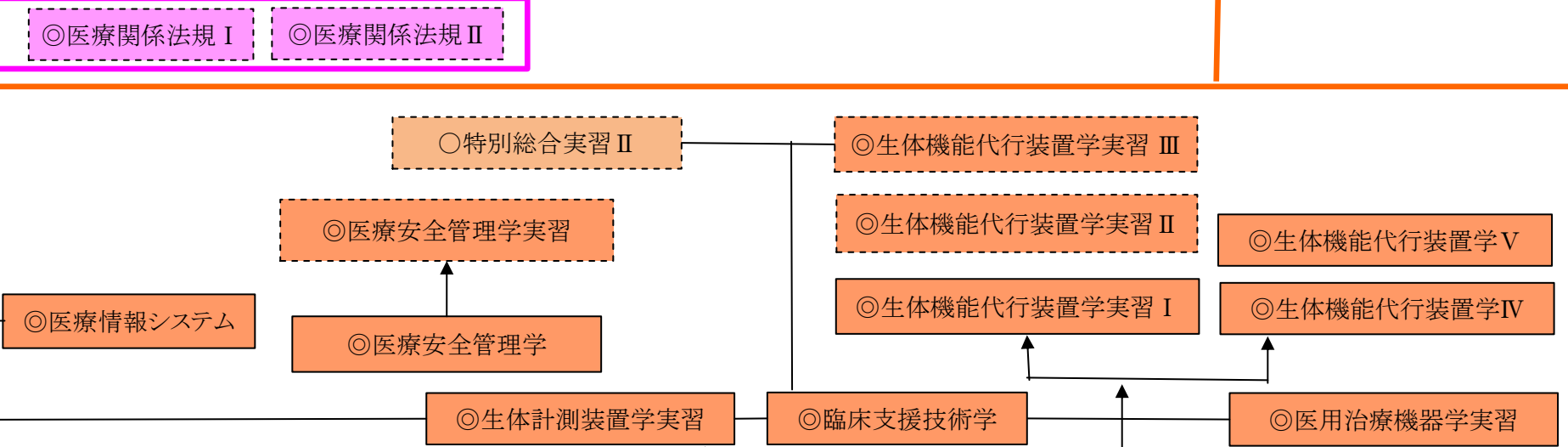
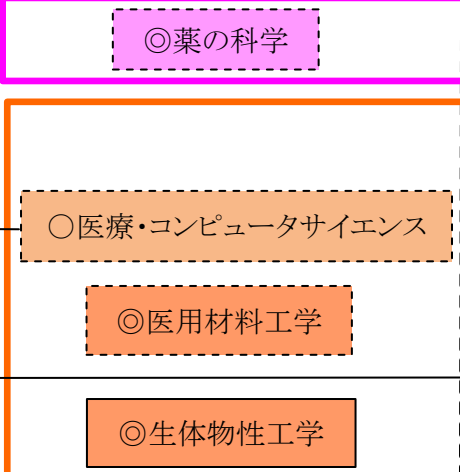
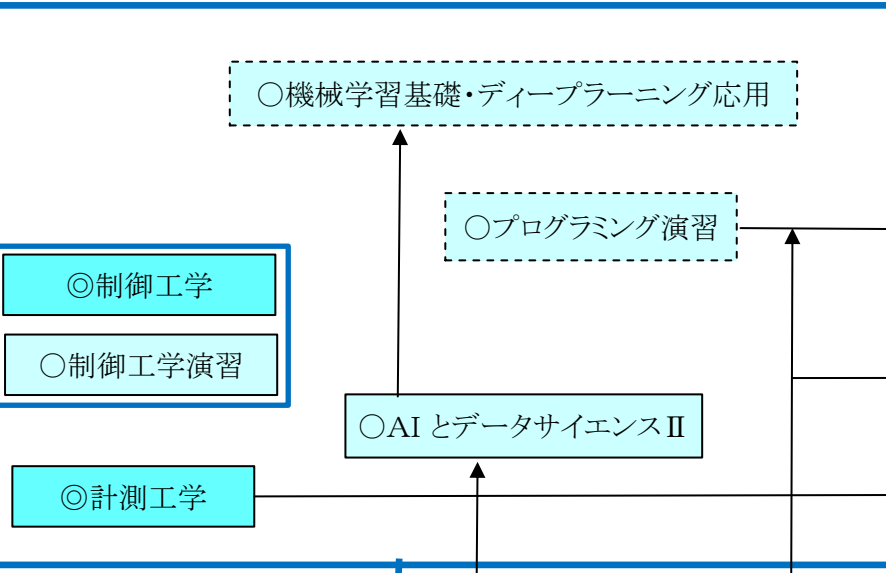
- 卒業研究
- 多職種連携論

- 特別総合演習Ⅱ(臨床工学)
- 特別総合演習Ⅰ(臨床工学)

専門科目
臨床実習

- ◎臨床実習(臨床工学)
- ◎臨床実習前後演習(臨床工学)

- 現代英語ⅠA
- 現代英語ⅠB
- 情報リテラシー演習・DS概論
- TOEIC英語
- 読書ゼミナール
- 暮らしと法律
- 経営・経済学
- 簿記学
- 心理学
- 社会福祉原論Ⅰ
- 社会福祉原論Ⅱ
- 社会保障
- キャリアプラン
- 医療の歴史
- こころと体の健康
- 日本国憲法
- 企業と倫理
- 自己啓発
- 人間関係論
- 国際情報
- 異文化理解
- 国際リハビリテーション
- 自然環境と防災
- 生涯学習論
- 地域生涯学習論
- ボランティア論
- 会計学
- コンピュータ概論
- 地域福祉
- 老人福祉
- SDGs概論
- SDGs各論A
- SDGs各論B
- SDGs各論C
- SDGs演習
- ホリデー留学



学部共通
セミナー
コアカリキュラム
個別指導

教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医学と工学およびそれらの融合領域を
基礎から学修

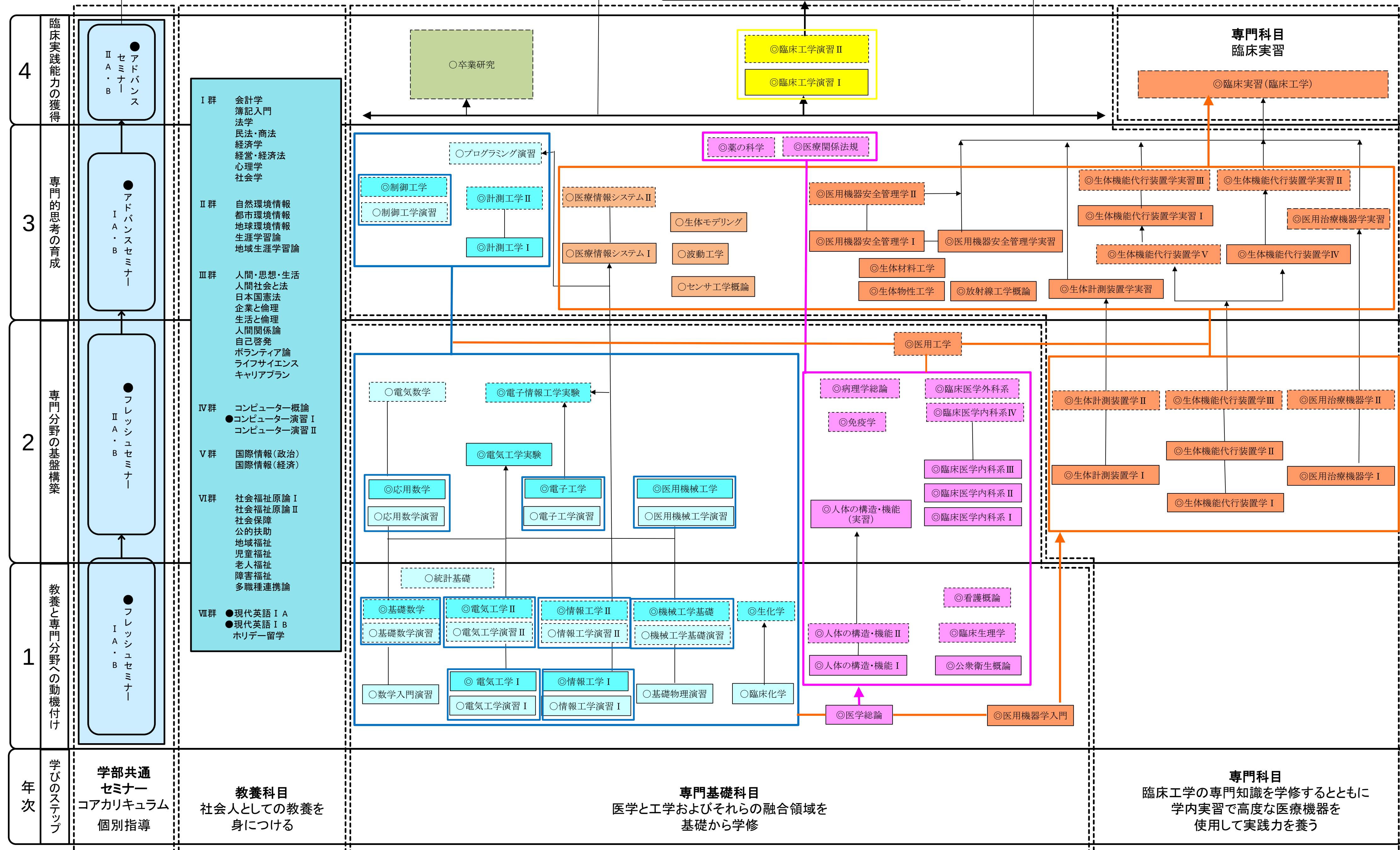
専門科目
臨床工学の専門知識を学修するとともに
学内実習で高度な医療機器を
使用して実践力を養う

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

_____ 前期
 - - - - - 後期
 - - - - - 通年

DP1 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。
DP2 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を身につけている。
DP3 臨床工学技士となるために必要な知識と技能を身につけている。
DP4 臨床工学技士としての知識と技術を基に、傷病者に適切な医療の補助を行う能力を有している。
DP5 継続的研鑽・学習に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することのできる能力を身につけている。

国 家 試 験



- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

_____ 前期
 - - - - - 後期
 - - - - - 通年

DP4 臨床工学技士として、人の生命を預かる
事に対する責任感を有している

DP3 医療チームの一員として、他職種の業務に関しても十分な知識と役割を理解し、患者の苦痛の緩和に努める事ができる

国家試験

